

同時発表：(独) 鉄道・運輸機構

令和6年1月5日  
鉄道局  
施設課

## 国土交通省職員及び(独) 鉄道・運輸機構「鉄道災害調査隊(RAIL-FORCE)」 の派遣について

～ 令和6年能登半島地震で被災した、のと鉄道を支援します ～

令和6年能登半島地震により被災した、のと鉄道七尾線を支援するため、令和6年1月9日(火)～10日(水)、国土交通省職員及び(独) 鉄道・運輸機構が鉄道災害調査隊(RAIL-FORCE)を派遣し、被災概況調査を行います。

- 令和6年能登半島地震により、のと鉄道七尾線でホーム損傷等の被害が発生しており、1月5日(金)現在、七尾駅ななおから穴水駅あなみず間で不通となっています。
- 今般、のと鉄道株式会社より鉄道災害調査隊の派遣要望があり、国土交通省から鉄道・運輸機構に対し、鉄道災害調査隊(RAIL-FORCE)の派遣を要請しました。
- これを受け、鉄道・運輸機構は、1月9日(火)～10日(水)、鉄道の整備について豊富なノウハウを有する職員で構成する鉄道災害調査隊(7名)を現地に派遣し、被害概況の把握や施設被害状況調査を実施するとともに、復旧方法について技術的助言等を行いますので、お知らせします。
- 国土交通省は、鉄道局職員(2名)及び北陸信越運輸局職員(3名)を現地調査に派遣し、鉄道・運輸機構の鉄道災害調査隊(RAIL-FORCE)の支援活動と連携すること等により、被災した鉄道施設等に対する災害復旧支援活動の強化及び復旧の早期化を図って参ります。
- 鉄道・運輸機構の鉄道災害調査隊(RAIL-FORCE)による現地調査時の取材対応等詳細については、別添 鉄道・運輸機構の報道発表資料を御覧ください。

### 【問い合わせ先】 鉄道局

施設課鉄道防災対策室 本堂・伊東

代表：03-5253-8111 (内線 40903, 40822) 直通：03-5253-8555



## のと鉄道へ鉄道災害調査隊(RAIL-FORCE)を派遣します

鉄道・運輸機構(JR TT)は、自然災害等により被災した鉄道施設等の早期復旧を支援するための「鉄道災害調査隊(RAIL-FORCE)」を令和5年4月に創設しました。

今般、国土交通省からのと鉄道株式会社(本社:石川県鳳珠郡穴水町字大町 24番地 2)へ鉄道災害調査隊(RAIL-FORCE)を派遣するよう3日に要請を受けたことから、被災状況の把握を行うため、以下の通り鉄道災害調査隊(RAIL-FORCE)を派遣します。

【派遣期間】 令和6年1月9日(火)～1月10日(水)

【派遣人数】 7名(隊長:大中 英次(おおなか えいじ))

【調査内容】 令和6年能登半島地震による被災状況の把握

【調査区間】 別紙参照

のと鉄道七尾線 和倉温泉(わくらおんせん)駅～穴水(あなみず)駅間 28.0km

(現在運休中)

### 【その他】

- ・現地調査への同行取材は、安全面の観点からご遠慮ください。
  - ・警報等の発生によっては中止する場合があります。なお、中止する場合は、当機構HPのお知らせ欄に掲載します。
  - ・調査状況写真の提供については、現地の通信状況が不良のため別途お問い合わせ下さい。
- (参考)「鉄道災害調査隊(RAIL-FORCE)」の活動について

<https://www.jr-tt.go.jp/construction/outline/emergency-control.html>

<本件に関するお問合せ先>

経営企画部 広報戦略課 樋口、横山

TEL 045-222-9101

# のと鉄道 七尾線 被災状況調査区間

